ゴールドリボン e 学習室

病気の治療のために長期入院をしている子どもたちにとって、学校で学ぶことや友だちとつながることは、成長のために大切な時間です。

しかし、入院生活の中では、これまで当たり前だった「学ぶ」という機会が制限されてしまうことがあります。

当院では、小児病棟に入院している患者さんが、治療を続けながらも「学びたい」という思いを大切にし、できるだけ学校や学習とのつながりを保てるよう、2012 年に NPO 法人ゴールドリボン・ネットワークと法人の理事長である松井秀文氏個人、また NPO 法人エスビューローの支援を得て「ゴールドリボン e 学習室」を開設しました。

学習室にはキャレルデスク（自習机）を備えており、オンラインで学校の授業を受けたり、自分のペースで学習したりすることができます。

治療だけでなく、子どもたちの「学びたい」「学校とつながっていたい」という気持ちにも寄り添い、一人ひとりが自分らしく成長していけるよう、学びの環境を支えていきます。

入院中も、子どもたちの学びを止めない。
ゴールドリボン e 学習室は、そんな思いから生まれた学びの場です。

